

新型コロナウイルス関連 公開情報取りまとめ  
～2020年4月28日(火) 17時現在～

在サンパウロ日本国総領事館

1 サンパウロ州

4月26(日)～28日(火)

- 28日(火) 15時現在, 州内の感染者数は前日比2345人増の2万4041人で, うちサンパウロ市が1万5397人, オザスコ市が646人, サン・ベルナルド・ド・カンポ市が566人と続く。死者数は同224人増の2049人で, うちサンパウロ市が1321人。感染者数及び死者数のいずれも1日当たりで過去最多。感染が確認されたのは州内645市のうち305市, 死者は141市, 入院感染患者数は8千人超, 州内ICUの占有率は61.6%, サンパウロ大都市圏内は同81%と増加傾向が続く。
- 27日(月)のサンパウロ州内の社会的隔離実施率は48%。50%以下は「黄信号」とされる。
- 27日(月), サンパウロ州政府は州消費者保護団体(Procon)が3月27日(金)～4月1日(水)に行った調査で84.6%(回答1813人)が外出自粛期間中の商品の不当な値上げを確認したと発表。
- 28日(火), サンパウロ州政府は州水道公社(Sabesp)がサンパウロ大都市圏や州内陸部の4500世帯以上を対象に簡易式の貯水タンクを配布するキャンペーンを実施中と発表。
- 26日(日), サンパウロ州政府は州内アグリビジネス業界が現在の危機を乗り越えるべく協働中と発表。
- 28日(火) 15時現在, サンパウロ市内の仮設病院の入院患者数は前日比32人増の541人。
- 28日(火), サンパウロ市は民間企業(Becel・Bimbo Brasil)が3月21日(土)に始めた慈善活動の一環で, 食パン等5千食分の朝食の寄付を受けたと発表。今後3か月間, 市内12の避難所で配布する。
- 27日(月), サンパウロ市はCarrefourグループより計2500個の食料セットの寄付を受けたと発表。

2 マット・グロッソ州

4月28日(火)

- 28日(火) 17時現在, 州内の感染者数は前日比7人増の263人, うち州都クイアバ市が127人, ロンドノーポリス市が38人, シノピ市が19人と続く。入院患者数は16人。死者数は11人から変わらず。州内の感染患者向けICU病床の空きは99床, 一般病床は402床。
- 28日(火), 同州政府は中国から購入した病院ベッド200床と防護メガネ5千個がヴァルゼア・グランデ市内の空港に同日到着したと発表。4月初旬に上海で荷積み後, 船で米国に輸送, その後飛行機で同州まで輸送した。これらは同市内の病院(Hospital Metropolitano de Várzea Grande)で使用される。

3 マット・グロッソ・ド・スル州

4月27日(月)～28日(火)

- 28日(火) 午前11時現在, 州内の感染者数は前日比2人増の240人, うち州都カンポ・グランデ市が128人。死者数は9人から変わらず。カンポ・グランデ市内で実施中のドライブスルー形式のコロナウイルス検査はこれまで822人に実施し, 24人が陽性を示した。同形式の検査は同日, トレス・ラゴア市内でも開始。重症感染患者向けの州内ICU病床の利用率は27日(月)現在, 全151床のうち4床と2.6%に抑えられている。州内の検査キットは2万1500個を確保している。
- 28日(火), カンポ・グランデ市は市内バスターミナルの運営は継続としつつも, コロナウイルスの感染拡大を防ぐべく, 市間を結ぶバス等の運行は引き続き禁止すると発表。
- 27日(月), 同州政府は7月17日(金)～31日(金)に予定していた州内公立学校(総生徒数は約21万人)の冬休みを5月4日(月)～18日(月)とし, 翌19日(火)に教室での授業を再開と発表。
- 27日(月), アザンブジャ州知事は「現在は政治ではなく, 人々をケアする時期にある」として, 貧困層の生活を支えるべく, 州内79市に向けて計6万の食料セットの配布を始めたと発表。
- 27日(月), 同州交通局(Detran-MS)は運転免許関連の手続きをドライブスルー形式で対応開始。(了)